こと！こと？かわさき

アートを通じて人と人のつながりを育む「こと！こと？かわさき」。第3回オープンレクチャーでは、「あそび」を切り口に、人と人のつながり方を考えます。

ゲストは、身近な道や公共空間を遊びと交流の場に変える「とうきょうご近所みちあそびプロジェクト」に取り組むTOKYO PLAY代表の嶋村仁志さん。いつもの道が遊び場になると、そこに暮らす人たちが自然と顔を合わせます。日常のなかで、そこにいる人たちが始められること。遊んだり、眺めたり、ちょっと手伝ったり。そんな気負いのない場から、ご近所のつながりが生まれます。

こと！こと？かわさきでも、アートをきっかけにことラーの「好き」「やってみたい」から活動が生まれ、ほかの誰かが自分なりの形で加わっていきます。そんな共通点にも目を向けながら、気軽に始められ、無理なく続く地域との関わり方を探ります。

オープンレクチャー Vol.3

参加無料

あそびからつながりが生まれる

2026 12/13（日）

13:00-15:30

～ご近所みちあそびから考える、まちとの軽やかな関わり～



ゲスト

嶋村仁志（しまむら ひとし） さん

一般社団法人 TOKYO PLAY
代表理事

1995年、英国Leeds Metropolitan大学ヘルス＆ソーシャルケア学部プレイワーク学科高等教育課程修了。羽根木プレーパーク、川崎市子ども夢パークなど冒険遊び場のプレイワーカーを歴任後、2010年TOKYO PLAY設立、代表就任。子どもが豊かに遊べる社会の実現に向けた中間支援に取り組む。IPA東アジア副代表を務め、国際ネットワークも広い。日本遊ぶ協議会共同代表。一男一女の父。

※ 文字情報支援あり／手話通訳をご希望の方は、11月30日(月)までにお申し込みください。

参加申込みはこちら ▶

https://kotokoto-kawasaki.com/2026-openlecture

日時　2026年12月13日（日）13:00～15:30（開場12:30）

会場　川崎市役所本庁舎2階ホール（川崎市川崎区宮本町1番地）

定員　200 名（要事前申込・先着順）

主催　川崎市、東京藝術大学

共催　共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点

問い合わせ　contact@kotokoto-kawasaki.com

4期 ことラー募集

応募受付期間：2026年12月13日～2027年2月5日
※詳細はウェブサイトへ　https://kotokoto-kawasaki.com

こと！こと？かわさきは、川崎のまち全体をフィールドとし、アート（文化芸術）を介して、人と人、人と場所、人とモノの間に「こと」を生み出し、人々がつながり合う「アートコミュニティ」を育むプロジェクトです。広く一般から集まったアートコミュニケータ「ことラー」と川崎市と東京藝術大学が連携して取り組んでいます。

ことラーは、アートを介して「こと」を起こす人々です。様々な背景や興味関心を持つ人々が集い、対話を重ねることから活動が始まります。会社員や学生、フリーランサー、専業主婦、退職後の方など、多彩な人々で構成されています。

Colors, Future! いろいろって、未来。 川崎市

東京藝術大学